



子どもの世界が変わった時

— 進駐軍とともにやってきた児童書と戦前・戦中・戦後 —

ある月末蔵書整理日に、書庫の中で児童図書を整理していた時のこと。ふと、薄い古ぼけた本が目にとまりました。そっと本棚から取り出してみると、英語のタイトルと美しい表紙。興味をそそられ中を開いてみると、そこには「GIFT：アメリカ文化センター」のスタンプが—。

そこから今回の企画展示は始まりました。

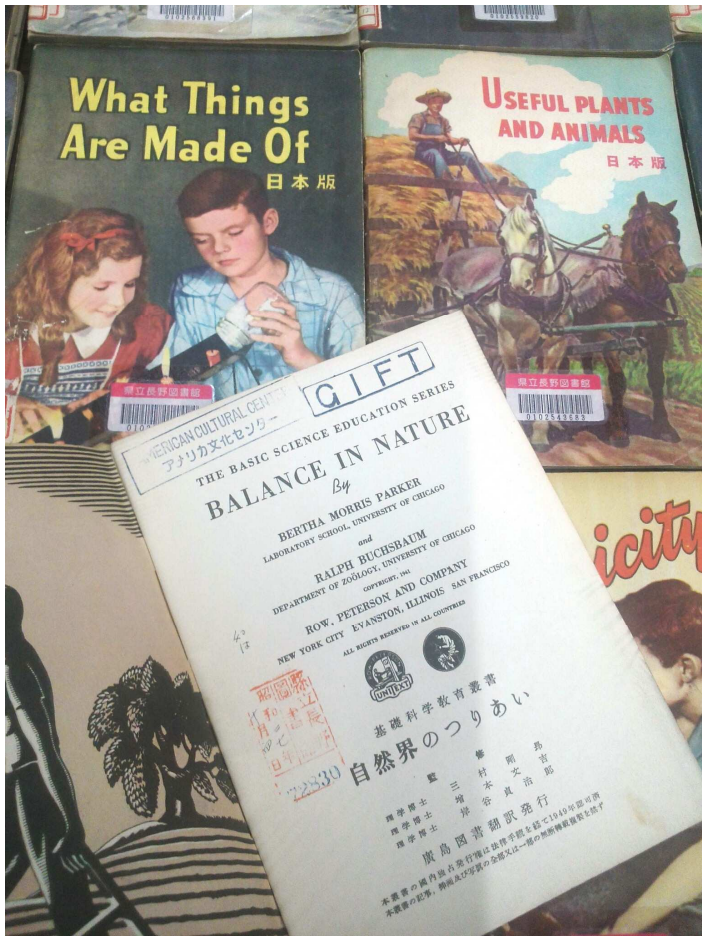
この「GIFT」と付いた本をきっかけに県立長野図書館の歴史を紐解いてみると、そこには戦後占領期に進駐軍が設置したCIE図書館の活動や、教科書の歴史、戦前・戦後の子どもの本など、戦後70年の今、あの頃何が起こっていたのか改めて知っておくべきたくさんのお話が見えてきました。

終戦によって子どもたちの世界にどのような「GIFT」がもたらされたのか、様々な角度から見つめなおしてみたいと思います。

2015.12.22(火) ➤ 2016.1.28(木)

2階閲覧室 平日 9:00～19:00 土日祝日 9:00～17:00

12/28-1/3・1/11・18・25 休館





県立長野図書館 戦後 70 年企画展

「GIFT:子どもの世界が変わった時

ー進駐軍とともにやってきた児童書と戦前・戦中・戦後ー」を開催します

県立長野図書館では、戦後占領期に設置された長野C I E図書館(※)の紹介や、戦前から戦後にかけての児童書等の展示を通して、子どもたちの世界がどう変わったかを考える企画展を開催します。

(※) 1945 年(昭和 20 年) 11 月以降、連合国軍最高司令官総司令部(GHQ/SCAP)の機関である民間情報教育局(CIE: Civil Information and Education Section)が全国 23 カ所に設置した図書館。

1 開催期間 平成 27 年 12 月 22 日(火)～平成 28 年 1 月 28 日(木)

2 場 所 県立長野図書館(長野市若里 1-1-4) 一般図書室(2 階)

3 概 要

○長野 C I E 図書館の紹介

・パネル展示

・長野 C I E 図書館の蔵書であった「基礎科学教育叢書」(戦後の日本の理科教科書のモデル)や児童書

○子どもの本の歴史

・戦前から戦後の児童書・児童雑誌(大正末期～昭和 25 年頃)

○連合国軍最高司令官総司令部(GHQ/SCAP)による検閲

・戦後の墨ぬり教科書や検閲を受けた児童書

4 その他

(1) お問い合わせ先

県立長野図書館 資料情報課(〒380-0928 長野市若里 1-1-4)

TEL: 026-228-4500 FAX: 026-291-6252

Eメール: ken-tosho@library.pref.nagano.jp

(2) 県立長野図書館 開館日・時間

火～金曜日: 9:00～19:00 土・日曜日/祝日/1月4日(月): 9:00～17:00

年末年始の休館日: 12月28日(月)～1月3日(日)

詳しい開館日・開館時間等はHPをご覧ください。 <http://www.library.pref.nagano.jp>

しあわせ信州創造プラン(長野県総合5か年計画)推進中

◆◇「オール信州」宣言 ◇◆

私たちは「長野県人口定着・
確かな暮らし実現総合戦略」の
実現に取り組んでいます。

長野県教育委員会事務局
文化財・生涯学習課
(課長)高橋 功 (担当)本藤 あずさ
電 話 : 026-235-7439 (直通)
F A X : 026-235-7493
E-mail
bunsho@pref.nagano.lg.jp

県立長野図書館
(館長)平賀 研也 (担当)宮坂 好子
電 話 : 026-228-4921 (直通)
026-228-4500 (代表)
F A X : 026-291-6252
E-mail
naganotoshokan@pref.nagano.lg.jp